



森の守護神

森ボラ 通信

第171号 2016年8月20日発行

NPO法人 **北海道森林ボランティア協会**

URL <http://www.shinrin-npo.info/>

札幌市豊平区平岸1条1丁目9-6 ラルズビル3F

Tel. (fax.): (011) 816 - 7010

E-mail: hshinrin2002@nifty.com

■ トピックス

◆ 澄川南小3年生が澄川環境林で2回目の散策学習

夜半の雨も上がり少し蒸して蚊の襲撃が心配された7月19日(月)に、澄川南小学校の3年生56名が2回目の散策学習を澄川環境林で行いました。6月の前回と異なり、今回はあらかじめ森で何を観察し、調べるかといった課題を班ごとに決めて臨んでおり、子どもたちの興味、観察の目は、森のあらゆるところに向いていました。

いつものように豊平清掃事務所横でわれわれ協会員と待合せ、北側の桜の入口から森に入り、坂道を下って、A4地区を横切り、第1樹木園までは思い思いに森を観察しながら歩きました。散策路脇には雨上がりとあってたくさんの蝸牛が見つかり、両手に5~6匹も捕まえ、大事に持ち歩く子もいました。赤い木の実やタヌキの溜め糞を写真に収めてもいました。

樹木園に着くと、いよいよ“観察と質問の時間”のスタートです。矢継ぎ早に協会員に質問が浴びせられます。「森には何種類の虫がいますか」、「葉っぱには口がありますか」、「森で一番小さな木はなんですか」、「ウルシが痒くなるのは何故ですか」、「木は役に立っていますか」、「炭焼きにはどんな木を使いますか」……。皆さん、この時の協会員の戸惑いが解りますか。何とも答えに窮する質問もあり、勉強不足を悔いるばかりでした。

そんなことをしているうちに予定の時間はアツと言う間に過ぎてしまいます。帰りはキャリコ橋を渡って、小屋の手前を左に折れ、そこに咲く珍しいギンリョウソウ(別名ユウレイタケ)を観て、また急坂を元気に登って学校に帰って行きました。子どもたちがどんな観察結果を作り上げたか拝見したいものです。次回は9月で、マイツリーの選定を予定しています。(文・清澤)



◆有明第二都市環境林 避難所完成

昨年からの作業をしていました、有明の避難所が完成し、7月26日に落成式を行いました。この避難所は「森林・山村多面的機能発揮対策交付金」を活用し、札幌市みどりの管理課の指導を仰ぎながら、会員の矢澤さんを棟梁に基礎工事、棟上げ、塗装と皆で汗を流しました。落成式では会員の石川さんが北



写真-3 棟上げ、塗装



写真-4 落成式



写真-1 基礎工事



写真-2 土台工事

海道神宮からお礼をいただき、祝詞を奏上し参加者でお祝いをしました。今後は防腐剤塗布等の手入れを行いながら末永く活用していきたいと思っております。関係機関、会員皆様のご協力に感謝します。(文・樫棒)

■ 活動報告

◆ 「コンサ百年の森」 生長調査

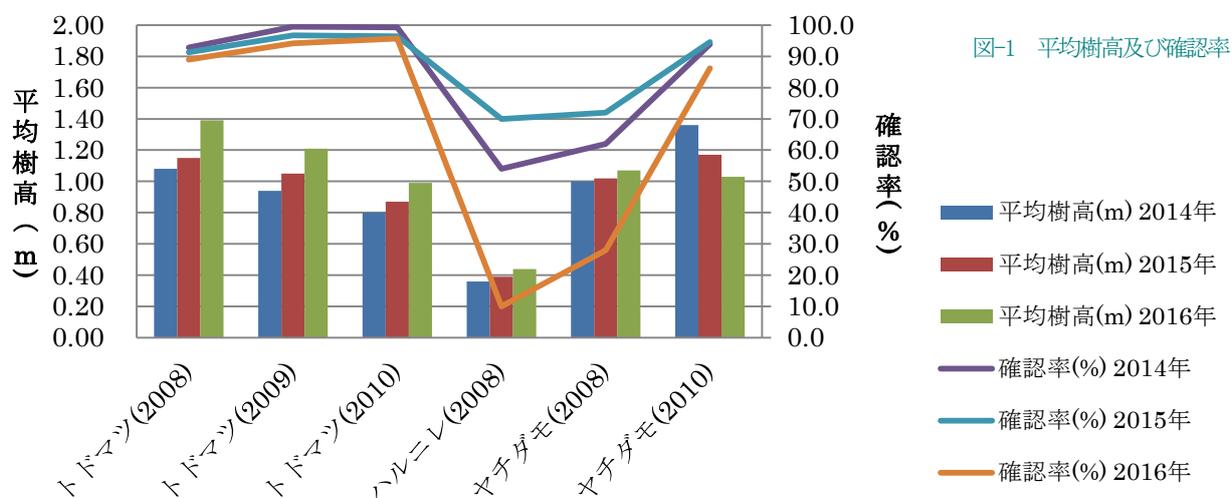
千歳市 5460 林班に、と小班(面積 11.63ha)「コンサ百年の森」は、2008 年からコンサドーレ札幌(現北海道フットボールクラブ)と石狩森林管理署の協定を基に、当協会が技術的支援及び育林活動を協働で行って来ました。2014 年からは「森林・山村多面的機能発揮対策交付金」を活用して生長調査を行って来ましたので、その経過をお知らせします。

「コンサ百年の森」は 2008 年から 2010 年にかけて針葉樹(トドマツ)6,106 本、広葉樹(カツラ、シナ、ヤチダモなど)1,054 本、合計 7,160 本植樹しました。生長調査は全体の 15~20%を目標に標準列を決めて樹高を調査してきました。2016 年 7 月の調査結果を表-1 に示します。

表-1 標準列樹種別調査結果

針広	樹種	植栽年月	植栽本数	調査年月:2016年7月				
				確認本数	確認率	平均樹高(m)	25%樹高	75%樹高
針葉樹	トドマツ	2008年10月	332	295	88.9%	1.39	1.00	1.80
	〃	2009年5月	365	344	94.2%	1.21	0.80	1.50
	〃	2010年10月	138	132	95.7%	0.99	0.80	1.20
	小計		835	771	92.3%	1.24	0.88	1.56
広葉樹	ハルニレ	2008年10月	50	5	10.0%	0.44	0.25	0.65
	ヤチダモ	2008年10月	50	14	28.0%	1.07	0.65	1.00
	〃	2010年10月	130	112	86.2%	1.03	0.60	1.40
	ウダイカンバ	2008年10月	16	1	6.3%	0.70	0.70	0.70
	カツラ	2008年10月	73	0	0.0%	0.00	0.00	0.00
	シナノキ	2008年10月	66	0	0.0%	0.00	0.00	0.00
	小計		385	132	34.3%	1.01	0.59	1.32
合計			1,220	903	74.0%	1.21	0.84	1.53

また、2014 年からの平均樹高及び確認率を図-1 に示します。



表及び図から以下の事が考えられると思えます。

- ①針葉樹(トドマツ)の樹高は毎年10~20cm程度ですが着実に成長し、確認率も90%程度となっている。



②広葉樹は樹種による差が大きく、ウダイカンバ、カツラ、シナノキは全滅、ハルニレ、ヤチダモはエゾシカによる食害を受けて生長量、確認率共に低下している。

③針葉樹(トドマツ)の樹高調査からは植栽時期が春か秋かの差は見られない。

④2008年植栽のトドマツは平均樹高1.39m、樹高が低い方から25%の樹高は1.00mと周辺の草丈より20~40cm頭を出してきたので、下草刈りは不要と考える。

今後もこれまでの生長調査を継続して行い、育林管理に生かしていきたいと考えています。先輩諸兄のご意見を事務局までお寄せ下さるようお願いいたします。(文・檀棒)

◆ サンサンキッズ植樹会

8月3日今年も学童保育サンサンキッズ48名が澄川環境林にやってきました。自分たちで育てたカミネコン60鉢をB7地区に運びにぎやかに植樹をしました。ミズナラは坂の上にオニグルミは下に植えました。

一年生は植栽地に置いたシラカバの丸太椅子に座り上級生は地面に座って「葉っぱの話」を聞き元気な質問もたくさん出ました。午後は二班に分かれてノコギリ体験と化粧炭づくりをしたあと森の散策には昨年植えた場所も歩きました。

3,4年生はこれが2回目で見えた顔の子もおり会員にとっても楽しい交流となりました。(文・酒井)



◆ ノコギリカミキリの産卵の一コマ

7月25日月曜日澄川でいつものように作業の打ち合わせ、準備運動など済ませて「さ、作業開始！」とその時、参加者から「これは何だろう？」と切り株を見つめている。



覗いてみるとノコギリカミキリのお尻から何やら管のようなものが出ていて、さらに卵らしきものも出ている。コオロギなどは最初から産卵管を持っているので雌とわかるがカミキリムシは産卵の時だけ出すのだろうか？

木の中に潜り込んで産卵、幼虫は木を食い漁る害虫呼ばわりされているけれど……。

潜り込む余裕もなく産卵が始まったのか？

そのうち、産卵管をお腹の中に引っ込めた。何となく力なく疲れているように見えたのは、私の考えすぎかもしれない。自宅に帰り、サイトで色々、探すと同じようなカミキリムシを見ることができた(文・西 弘子)

◆ 支笏湖北海道新聞社ぶんぶんの森下草刈り・・・トドマツとカラマツの共生

7月20日21日でぶんぶんの森(7.05ha)で下草刈りを行いました。平成25年ごろからカラマツの実生が増え始め植栽したトドマツを凌駕する勢いで、高いものは1m位に生長し淡い緑の絨毯の様です。冒頭、酒井さんから今回の下草刈りの留意点としてカラマツは極力残し、植栽列の両サイドを刈り上げ風通しを良くする事。ウラジロイチョゴ等の蔓植物の除去、そしてトドマツにびったり寄り添って生えているカラマツの除去を心がけて作業をする様に指示がありました。

刈払機担当は11名、手刈り担当は4名の編成で作業開始。10cmほどに生長したカラマツを残しながらの下草刈りは神経を使い予



想以上の苦勞でしたが、何とか全ての植栽列の下草刈りは終わることが出来ました。



トドマツとカラマツは共栄共存の関係にあり陽樹のカラマツが大きくなり光を遮断してくると、陰樹のトドマツが勢いを増して生長すると云われています。15年後ぐらいにはカラマツの下に落葉キノコの宝庫となりその後にトドマツの巨木の森が見られるかな！！

5月23日この森付近を襲った突風で多くのカラマツが倒されました。車道を塞いで倒れている倒木は胆振東部森林管理署で処理してくれましたが、林内には13本のカラマツの倒木がありチェーンソー部隊が処理してくれました。
(文・事務局)

■今月の幹事会

出席者：市山・大窪・荻田・加藤・清澤・酒井・佐野・高野・釣井・西野(働)・矢澤

1. 2016年9月、10月スケジュール・・・幹事会 9月8日(木)
2. 親子森林教室第4回目活動報告・・・説明者は子ども達に解り易く説明出来てきた
3. 森林・山林多面的發揮機能対策進行状況・・・有明10月に広葉樹、針葉樹100本植栽予定
4. 道民森づくりネットワーク2016年(9月21日野幌森林公園)・・・クラフト、化粧炭づくり他
5. 活動
 - 8/9・10 水明郷(下草刈り) 刈払機班、草刈班(オッパイ山の蔓切り、ツボ刈り)
 - 8/24・25 烏柵舞(下草刈り) 8/31・9/1 コンサの森(下草刈り)
 - 8/18 HM菊水いちい幼稚園(B-7) 8/23 澄川南小3年生マイツリー一選定場所整備
6. 委員会報
 - 広報委員会・・・Windows10の対応 助成委員会・・・製材機助成先の模索
 - 研修旅行の参加状況他・・・24名参加
7. その他
 - ・かんぽ生命保険“学びの森の整備事業”授与式(8/29)・・・看板作成(高野さんに依頼)
 - ・土・日ボランティアしませんか(9/10)・・・北星学園(10名) ・2016年7月会計報告

■活動履歴

月日	行事・活動地	参加数	活動内容
7月12日(火)	澄川	13	澄川で養生したエゾヤマザクラ利尻島に寄贈
7月13日(水)	澄川	6	札幌南CCからのカラマツを製材
7月15日(金)	藻岩山幌南の森	13	危険木処理・歩道の草刈・樹木園の支柱除去
7月19日(火)	澄川	12	澄川南小3年生(57名)第一樹木園で森林学習
7月20・21日	ぶんぶん・復興の森	15	下草刈り・生長調査
7月25日(月)	澄川	21	蜂刺されエビペン講習会(合田さん)
7月26日(火)	有明	10	チップ作業・石川さんの祝詞で避難小屋落成
7月28日(水)	澄川	10	上流木道橋の修復・炭焼き準備完了
7月31日(日)	澄川	20	第4回親子森林教室・炭焼き・かんじき作り・ホテル観賞
8月1日(月)	澄川	7	炭焼き後片づけ
8月3日(水)	澄川	13	HMサンサンキッズ体験学習支援